

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定により実施する。
なお、WA規則第143条は適用しない。(規定外シューズ可)

2 練習について

- (1) 練習は、サブトラック(競技場南の手柄山中央公園)を使用すること。ただし、フィールド競技の練習は禁止する。
フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示により競技場内で行う。
- (2) サブトラックの使用上の注意は下記の通りとする。
 - ア) レーンが少ないので、ウレタン舗装路のジョグはしない。
 - イ) レーンは左回りのみで、逆走はしない。
 - ウ) ハードルの練習は西側(直線6レーン)の外側2レーンで行う。
 - エ) サブトラックへの移動は横断歩道を渡り、十分気を付ける。

3 招集について

- (1) 招集所は第1ゲート入口付近に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラム記載の競技日程欄を参照すること。
- (3) 招集の手順について
 - ア) 競技者は招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際アスリートビブスとスパイクの点検を受ける。このときに点呼に応じない者、招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。
 - イ) 点呼の代理人は認めない。ただし、2種目以上にわたって同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が多種目同時出場届(プログラム巻末)を競技者係に提出し、招集を受けられない競技種目の点呼を受けておく。その場合に限り、招集時刻の点呼に代理を認める。
 - ウ) トラック競技に出場する選手は競技者係で腰ナンバーカードをうけとり、右腰に貼付し、競技に出場すること。競技終了後、フィニッシュ地点のアスリートビブス係役員に返却すること。
 - エ) 当該種目を欠場する者は、あらかじめ欠場届(招集所備え付け)を競技者係に提出する。

4 競技について

- (1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。
- (2) 不正スタートについては、中学生以上は1回で失格とする。小学生のスタートは2回制で実施する。
- (3) 100m、200m、400m、100mH、110mH、400mH、4×100m、4×400mは、予選(タイムレース)→決勝とする。
- (4) 800m、1500m、3000m、5000mはタイムレース決勝とする。
- (5) 男子5000m、女子3000m、男女5000mWは、別ナンバーカードを使用する。
終了後、アスリートビブス係に返却する。
- (6) 男子5000m、女子3000mは、グループスタートで実施する。
- (7) タイムによる次のラウンドに進む出場者の決定について、その最下位で同タイム(1/100秒単位)が出た場合、1/1000秒単位で優劣の判定をする。それでも決定できない場合は、本人または代理人により抽選する。
- (8) 小学校のリレーは、スターティングブロックを使用してもよい。
- (9) 男女の競歩競技については、競技運営の都合上、35分を超えて次の周回に入らず競技を打ち切る。
- (10) フィールド競技については、競技運営の都合上、計測ラインを設ける。
- (11) リレーのオーダー用紙は、プログラムに綴じてあるものを利用し、本部記録室へ提出する。
オーダー用紙提出時間は、下記のとおりとする。

	予選	決勝
小学男子・女子4×100m	-	第1日 9:20~9:50
男子・女子4×100m	第1日 7:40~8:40	13:30~14:00
男子・女子4×400m	第2日 7:40~8:10	14:25~14:55

- (12) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。ただし、気象条件により変更する場合がある。

男子走高跳	1.65(練)	1.70—1.75—1.80—1.85……………以降3cm単位で上げる
女子走高跳	1.35(練)	1.40—1.45—1.50—1.55……………以降3cm単位で上げる
男子棒高跳	3.00(練)	3.20—3.40—3.60—3.80—4.00—4.20—4.40…以降10cm単位で上げる
女子棒高跳	1.80(練)	2.00—2.20—2.40……………以降10cm単位で上げる

* 第1位が同成績の場合の順位決定は、走高跳では2cm、棒高跳では5cmの幅でバーを上げ下げする。

5 競技用具について

- (1) 棒高跳用ポール・やり以外の競技用具は、全て主催者が用意したものを使用しなければならない。
- (2) やりは競技場備え付けのものを用意するが、自己のものを使用する場合は、下記の検査場所で検査時刻に検査をうけること。ただし、検査後は主催者で預かり出場者全員で共用できるものとする。
 - ・検査場所：1F 玄関ロビー
 - ・検査時刻：男子 第2日 8：30～8：45 女子 第2日 12：30～12：45
- (3) リレーのマーカ―(最大5cm×40cmの粘着テープ)、走高跳のマーカ―は各自で用意すること。

6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは2020年度登録番号を使用する。
- (2) 中学生と小学生については各校の学校番号を使用する。

7 表彰について

表彰式は行わないので、各種目1～3位までの入賞者（姫路市小学生リレーは8位まで）は、表彰状等を1F玄関ロビーに取りに来ること。

8 その他

- (1) ADカードをつけていない者は、競技場およびサブグラウンドに立ち入ることはできない。
- (2) スパイクシューズのピンの長さは9mm以内とする。走高跳・やり投げについては12mm以内とする。
- (3) WA規則第143条（TR5：シューズ）の対応について
2020年11月30日までは移行期間であること、大会直前の連絡になり出場選手の準備が十分にできない可能性があることなどを考慮し、本大会においてはWA規則第143条を適用しない（「規定外」シューズの使用可）。
「規定外」シューズ使用選手については、リザルトへの記載が義務付けられているため招集所（競技者係）で、申告もしくはチェックを行うこと。
- (4) 競技開始後は、競技役員・補助員・選手以外は許可なく競技場内に入ることを禁止する。
- (5) 競技中に発生した傷害、疾病について、主催者は傷害保険に加入の範囲内および現場での応急処置以外の責任は一切負わない。
- (6) 盗難防止には、各個人又は各チームで十分注意すること。万一盗難にあった場合、主催者はその責任を負わない。拾得物については庶務係（1F玄関ロビー）で保管する
- (7) ゴミは、必ず各自で持ち帰ること。

9 事務連絡

- (1) 個人、各団体が必ず受付をすること。受付は、第1ゲート付近で7:00から行い、ADカード・プログラムを配布する。
- (2) 競技場の開門時刻は、7:20とする。交通妨害や事故防止のために、早朝より並ばないように注意すること。
※ 開門前や受付時には、密にならないよう注意して行動すること。
- (3) 競技場には駐車場がないので、手柄山付近の有料駐車場を使用すること。（普通車1日200円）